

心ひとつに

弥富市立桜小学校
学校だより
No.7
平成24年5月28日

京都ヤサカタクシーの四つ葉のクローバー

毎年、修学旅行での京都見学の際、市内を走っているヤサカタクシーが車窓から見えると、バスガイドさんが、必ず四つ葉のクローバーの話をされます。

ヤサカタクシーは三つ葉のクローバーをシンボルマークとしており、三つ葉タクシーの愛称で呼ばれていますが、営業車 1400 台の内 4 台のみクローバーのマークが四つ葉になっています。「三つ葉のマークに落ち葉がくっついて、まるで四つ葉のクローバーのように見えた」という利用者の投書により、四つ葉のタクシーが導入されることになったそうです。この**四つ葉のタクシーは、幸運のタクシー**とされています。

平成21年度に前任校の修学旅行でこの四つ葉のクローバーのタクシーを、1日に何と2台も見つけることができました。この年、「30人31脚」に初めて出場した、前任校の6年生は、8秒88の新記録を打ち立て、東海大会優勝、全国大会出場という幸運をもたらしてくれました。この2台の四つ葉のクローバーの御利益があったのかも知れません。

しかしながら、四つ葉のクローバーは、何の努力もなしに容易に見つかるものではありません。全力で物事に打ち込む努力とチャレンジが必要なのです。

全校朝礼の話より（5月28日）

「四つ葉のクローバー」

校長先生は、先週、幸せのシンボルと言われる四つ葉のクローバーを探してみました。残念ながら桜小の校庭には、クローバーは見つかりませんでしたが、「事務室前のプランターにクローバーの種をまき、育てている」と、教頭先生が教えてくれました。

四つ葉のクローバーは「**幸せをはこぶ**」とか「**幸せになる**」とか言われていますね。今日は四つ葉のクローバーのお話をしましょう。

四つ葉のクローバーは、四つの葉それぞれ一枚一枚に意味があります。

1枚目「**誠実**」（うそをつかないこと）

2枚目「**希望**」（将来に夢をもつこと）

3枚目「**愛**」（お友達にやさしくすること）

そして4枚目が「**幸運**」（いいことがあること）です。

自然界では10万分の1の確率（10万枚に1枚）でしか発見できないために、めったに見つからないことから、「**四つ葉のクローバーを見つけると幸福が訪れる**」と言い伝えられているようです。

四つ葉のクローバーがあらわれる原因の一つは、普通の三つ葉のクローバーが若い芽のうちに踏まれることによって、生長点という葉の一部に傷が付き、そこからもう一枚葉っぱが出てくることによってできると言われています。

ですから、四つ葉のクローバーは、道ばたや広場などの、人間によく踏まれているところで見つかりやすいのです。幸せのシンボルは、お花畑の中にはないのです。

本当の幸せとは踏まれてこそ生まれてくることを、四つ葉のクローバーは教えてくれているのかも知れません。

全力でチャレンジしているとき、苦勞して苦勞して困難を乗り越えたときに、達成感と共に幸せがやってくるということを四つ葉のクローバーから学びました。

